

酪酸産生菌の増加に作用

総合
④

シクロケム

α -シクロデキストリン
プレバイオで優位性

腸管上皮細胞のエネルギー源として利用される「酪酸」。腸管ハリマ機能の向上に働きかけ、大腸菌などの病原菌や異物が体内に侵入することを防ぐ。このように腸を起点に全身の健康維持に役立つ酪酸は、近年注目度が高まっている。シクロケム（神戸中央区）は、この酪酸を産生する酪酸桿菌に着目。最新の研究では、シクロケム（シストリン）により、が他のプレバイオティクスに比べて、最も同菌を増やすことを確認した。

この試験は、ACDをはじめイヌリンやガラクトオリゴ糖、フラクトオース糖、ポリデキストロースが、前述したように腸管上皮細胞に作用するが、その際に細胞は酵酸からエネルギーを作るために血管から

腸管に逆行する酵素を活性化する。このため大腸内の酸素濃度は極めて低くなる。

い人 いてい イデ 症の 機能 た。立つると バク ま

テロイ、多面、多面、多面

抗肥満
デスマ
菌を産
的に健
分か
内にバ
少なく
認知症
く存在

生する
が増え
康に役
つてき
や認知
や認知
クテロ
、痩せ
ではな
するこ

青山学院
発表した
部員の2
タイムズ
細菌のば
が多いこ
いる。

に慶應義
院大学を
た研究で
3000
か速い活
ハクトテ
ことが確

義塾大
きが共
とは、
はど、
ロイデ
確認さ

境に整えられる。

2

四
とが確

確認され

れて
い

抗

その結果、OCDsは同菌増殖による酪酸産生量が他のプレバイオティクスに比べて最も多く、糖を加えていないコントロールとの比較では、約20倍と顕著に増加することが見出された。

卷之三